

# 第1回 コロキウムのお知らせ

## 糖鎖生命システム融合研究所

本年1月に「糖鎖生命システム融合研究所」が開所されました。

本研究所では生命科学分野と情報科学分野の融合研究を行うことによって、糖鎖に関わる生命現象の本質の理解を目指しています。様々な分野の専門家が所属する本研究所では、研究の相互理解を深めるため勉強会を開催する運びとなりました。

多くの理工学部の方および学生の皆様にもご参加いただき、本研究所の研究を知っていただく機会になればと存じます。

日時: 10月22日(金) 16:35-18:05

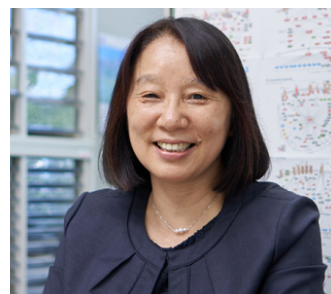
開催方法: オンライン開催

「糖鎖の生物学的機能: ショウジョウバエモデル、幹細胞から疾患まで」



所長 西原祥子

糖鎖は翻訳後修飾の主となるものであり、生体内で起こる生命現象のほとんど全てに関与している。我々は、ショウジョウバエとマウスES細胞で、各々100種以上の糖転移酵素を網羅的にノックダウンし、その機能を明らかにしてきた。それらの結果を基に、種を超えて保存される普遍性を持つ糖鎖の機能、ES細胞の本質である自己複製能と多能性維持に関わる糖鎖の機能を中心に、最近の我々の研究の進展を議論する。



「糖鎖インフォマティクスを通して生物学的機能の解明: データベースと数理モデルの応用」



副所長 木下聖子

糖鎖構造情報以外に、糖鎖に関連する多くのオミクスデータが蓄積され、一つのウェブポータルからアクセスできるようにしてきた。これらのデータを活用し、糖鎖の機能解明を目指し、機械学習や数理モデルによるシミュレーションを実施してきた。国内外の研究と照合しながらこれらの研究概要を紹介する。



問い合わせ先

伊藤和義: kazuyoshi★soka-u.jp

研究所 HP: <https://www.soka.ac.jp/glycan/>

メールアドレスの★を@に変えてください。

